

『写団・道奥21』写真展

～ 会津の自然と暮らし ～

◇ 期間 2018. 4. 26 (木) - 5. 27 (日)

◇ 入場料 無 料

◇ 休館日 5/1 (火) 5/7 (月)
5/14 (月) 5/21 (月)

◇ 三島町写真クラブ『写団・道奥21』

小島 純 諸井 祥一
齋藤 公朗 中 兵一郎
二瓶 厚 佐藤美智子

三島町交流センター 山びこ

〒 969-7402 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 418 Tel 0241-52-2165

◇ 主催 三島町教育委員会 交流センター山びこ

『写団・道奥21』紹介

21世紀を迎えた2001年春、それまで活動していた『宮下写真クラブ』のメンバーに新しい会員を加え『写団・道奥21』を設立、新しいスタートを切った。3か月に一度作品、会費を持ち寄っての月例会～アルコールを含みながらお互いの作品批評、写真談義を楽しんでいる。発表の場は町文化祭出展、近隣町村との合同美術展出展、いわき市四倉にある店舗内スペースにも常設展示して頂いている。今回の写真展は『写団・道奥21』としては初めてのお披露目です。どうぞ高覧、ご笑覧を頂きたい。

『写団・道奥21』会長 小島 純

『写団・道奥21』メンバー紹介

小島 純



モノクロフィルム撮影、現像、引き伸ばして写真の世界にのめり込み人々の笑顔を追い続けた。デジカメ全盛の現在、枚数を気にせず撮影できる一方でひとコマひとコマを大切にシャッターを切っていた頃を思い出す。モノクロ回帰の思いが沸々と・・・。

諸井 祥一



レンズを通して故郷の自然を後世に残したいと撮影に励んでいます。カメラ歴？年。見て笑って下さい。
(作者は本気で写しています)

齋藤 公朗



三島町の写真好きが集まって、自称傑作を持ち寄り長いこと楽しくワイワイガヤガヤしてきましたが、だいぶ年齢も高くなってきました。最近カメラに対する認識も変わってきているようですが、気楽な楽しいクラブですので、写真に興味をお持ちの若い方たちのご参加を心からお待ちしております。

中 兵一郎



定年後の趣味として写真を始めました。主に三島町の自然を撮っています。構図と手ブレとボケに苦勞しています。まだ10年前のカメラに振り廻されている状況です。

二瓶 厚



きれいな写真が撮れる時もあるが、懸命にシャッターを押しても多くはさっぱり・・・。同じカメラでなぜこうも違う？ ああ、カメラは景色を写すのではなく、私の心を写しているのだ。

佐藤 美智子



写真が縁で三島町に移住して12年目に入りました。四季折々の美しさを堪能できる喜びを感じています。特に朝夕、川霧が漂う風景が大好きで、初めて見た人は歓声を上げることでしょう。

三島町交流センター

山びこ

〒969-7402

福島県大沼郡三島町大字名入

字諏訪ノ上418

TEL 0241-52-2165

